



平成 21 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 三 菱 製 紙 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 健
コ ー ド 番 号 3 8 6 4
問 合 せ 先 経 理 部 長 首 藤 正 樹
TEL (03) 3213-3762

平成 21 年 3 月 期 業 績 予 想 の 修 正 及 び 配 当 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期の業績予想ならびに期末配当予想について、発表内容を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

- (1) 平成 21 年 3 月 期 (通 期) 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 20 年 4 月 1 日 ~ 平 成 21 年 3 月 31 日)
(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	279,000	12,000	9,000	7,500
今 回 修 正 予 想 (B)	260,000	7,000	4,000	500
増 減 額 (B - A)	△ 19,000	△ 5,000	△ 5,000	△ 7,000
増 減 率 (%)	△ 6.8	△ 41.7	△ 55.6	△ 93.3
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 20 年 3 月 期)	258,536	9,302	7,120	3,654

(2) 修正の理由

グループの売上高は、第 3 四半期以降、世界同時不況による急激な需要の減退や円高の影響を受け、各部門の販売が当初計画を下回る状況で推移しております。第 4 四半期につきましても、この状況が継続するものと見ております。これらにより、連結売上高は当初業績予想値を 190 億円下回り 2,600 億円となる見通しであります。

損益面については、今後、一部の原燃料費用の低下は見込まれるものの、各事業にて大幅な販売減少が推定され、また、円高による輸出採算の悪化と外貨建資産の評価減等のマイナス要因も予測されます。さらに、ドイツ事業の損益も大きく低下しております。このため、当期の連結経常利益は、当初計画を 50 億円下回り、40 億円となる見通しであります。

連結純利益についても、ドイツ事業におけるリストラ費用引当や投資有価証券評価損が見込まれ、当初計画を 70 億円下回り、5 億円となる見通しであります。

2. 平成 21 年 3 月期期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1 株当たり配当金(円)		
	中間期	期末	年間
前回予想 (平成 20 年 5 月 9 日発表)	—	5 円 00 銭	5 円 00 銭
今回修正予想		2 円 50 銭	2 円 50 銭
当期実績	—		
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	—	5 円 00 銭	5 円 00 銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、連結業績に連動させた株主の皆様への利益還元を経営の重要課題として位置づけ、事業拡大に向け内部留保を充実させながら、基準配当比率を安定的に維持することを基本方針としております。具体的には、連結当期経常利益の 20%を基準配当比率といたしております。

この度は、誠に遺憾ではありますが、当期連結経常利益が当初予想利益に対して大幅に下回る見通しとなりましたため、1 株当たりの期末配当金の予想を 5 円から 2 円 50 銭とさせていただきます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上